

# U.S. Indicators

発表日:2023年10月18日(水)

## 米国 9 月小売売上高は上振れ消費の堅調を示す

～労働市場の好調、実質給与所得の増加等を背景に小売は堅調～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:050-5474-7493)

23年9月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.7%（8月同+0.8%）と市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の同+0.3%を上回った（7、8月合計0.3%上方修正）。労働市場の好調、実質給与所得の増加等が続くなか、自動車、通販、飲食等の押し上げによって高い伸びを維持した。また、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.6%（8月同+0.9%）と市場予想中央値+0.2%を上回った（7、8月合計+0.4%上方修正）。さらに、自動車・ガソリン・建材・飲食店を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.6%（8月同+0.2%）と市場予想中央値の+0.1%への鈍化に反して加速した。

小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比で9月に+0.7%（8月同+0.2%）と加速した（7、8月合計+0.2%上方修正）。また、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で、9月に+7.14%（8月+7.06%）と高い伸びに加速し、拡大モメンタムを強めた。さらに、7-9月期でも前期比年率+7.1%と4-6月期の同+2.8%から大幅に加速し、高い伸びとなった。

労働市場の好調、実質給与所得の増加、消費者マインドの安定等が続くなか、価格下落による需要押し上げ効果もあり、コア小売は高い伸びとなった。7-9月期の実質個人消費は、財需要に加えて、人出の増加などによるサービス需要の拡大を背景に前期比年率+3%台に再加速すると予想される。

9月の業態別の前月比での動向では、主要13業態のうち3業態（8月3業態）が縮小した一方、8業態（8月10業態）が拡大した。前月からの変化をみると、価格の下落した衣料品や、家電、建設資材が減少に転じたほか、薬局、ガソリンスタンドが鈍化した。また、スポーツ用品・本・趣味用品、家具が横ばいとなった。一方、その他小売が増加に転じたうえ、自動車・同部品、食品・飲料、無店舗小売、飲食店が加速した。さらに、百貨店など一般小売は高い伸びを維持した。

9月小売売上高（前月比+0.71%、8月同+0.79%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し下げ寄与の業態は、大きい順に衣料品（▲0.03%、同+0.03%）、家電（▲0.01%、同+0.01%）、建設資材（▲0.01%、同+0.03%）となった。一方、押し上げ寄与の業態は、大きい順に、自動車・同部品（+0.20%、8月+0.07%）、無店舗小売（+0.18%、同+0.06%）、飲食店（+0.12%、同+0.06%）、ガソリンスタンド（+0.07%、同+0.54%）、その他小売り（+0.06%、同▲0.08%）、百貨店を含む一般小売（+0.05%、同+0.04%）、食品・飲料（+0.04%、同+0.03%）、薬局（+0.04%、同+0.06%）と続いた。なお、家具（0.00%、8月▲0.01%）、スポーツ用品・本・趣味用品（0.00%、同▲0.02%）は、ゼロ寄与にとどまった。



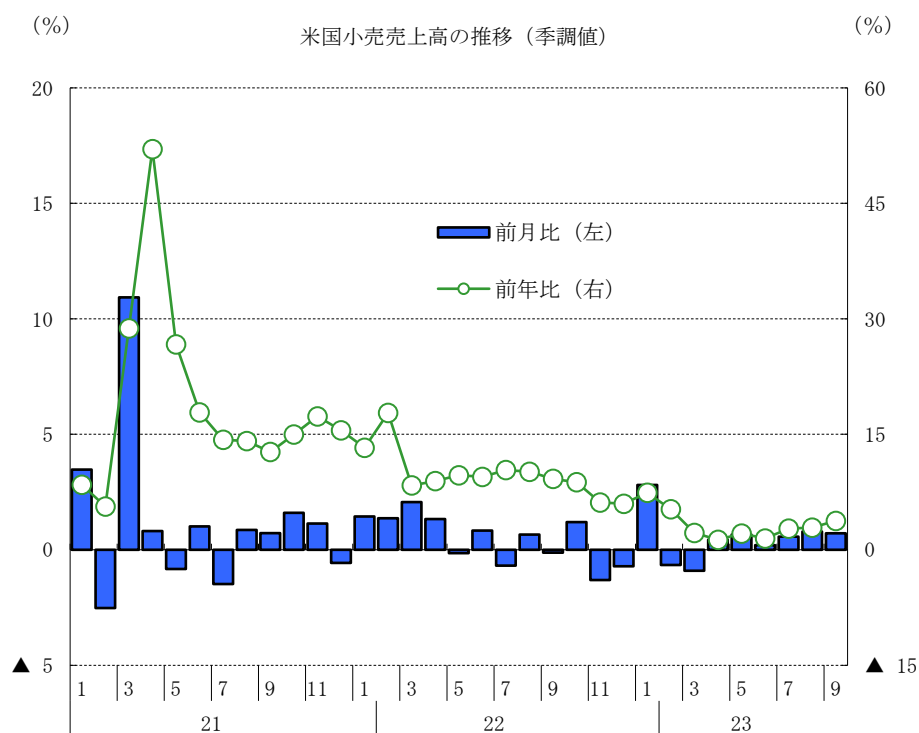
## 小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

			耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
		除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
22/09	▲0.1	(+9.2)	▲0.0	▲0.5	▲0.5	▲1.4	+0.6	▲0.1	+1.1	▲4.5
22/10	+1.2	(+8.8)	+1.1	+1.4	+1.6	+1.6	▲0.4	+1.0	▲0.2	+4.6
22/11	▲1.3	(+6.1)	▲1.1	▲2.9	▲2.2	▲2.4	▲11.8	▲0.8	▲0.5	▲2.3
22/12	▲0.7	(+6.0)	▲0.5	▲1.1	▲1.7	▲1.8	▲0.6	▲0.6	▲0.5	▲5.6
23/01	+2.8	(+7.4)	+1.9	+5.7	+6.8	+10.2	+12.4	+1.0	+3.5	▲0.4
23/02	▲0.7	(+5.3)	▲0.5	▲1.1	▲1.1	▲6.5	▲0.2	▲0.1	▲2.5	▲1.8
23/03	▲0.9	(+2.2)	▲0.8	▲1.8	▲1.3	▲2.5	▲0.5	▲0.7	▲1.3	▲0.9
23/04	+0.4	(+1.3)	+0.3	+0.4	+0.9	▲2.2	▲0.9	+0.4	+0.1	▲1.0
23/05	+0.7	(+2.1)	+0.4	+1.5	+1.7	▲0.8	+1.5	+0.1	+0.2	▲2.9
23/06	+0.2	(+1.5)	+0.1	+0.2	+0.5	+1.6	+0.3	+0.1	+0.2	▲0.6
23/07	+0.6	(+2.8)	+0.8	▲0.3	▲0.3	▲1.6	▲1.0	+0.9	+1.2	+0.3
23/08	+0.8	(+2.9)	+0.9	+0.4	+0.4	▲0.6	+1.2	+1.1	+0.7	+6.7
23/09	+0.7	(+3.8)	+0.6	+0.6	+1.0	▲0.0	▲0.8	+0.7	▲0.8	+0.9

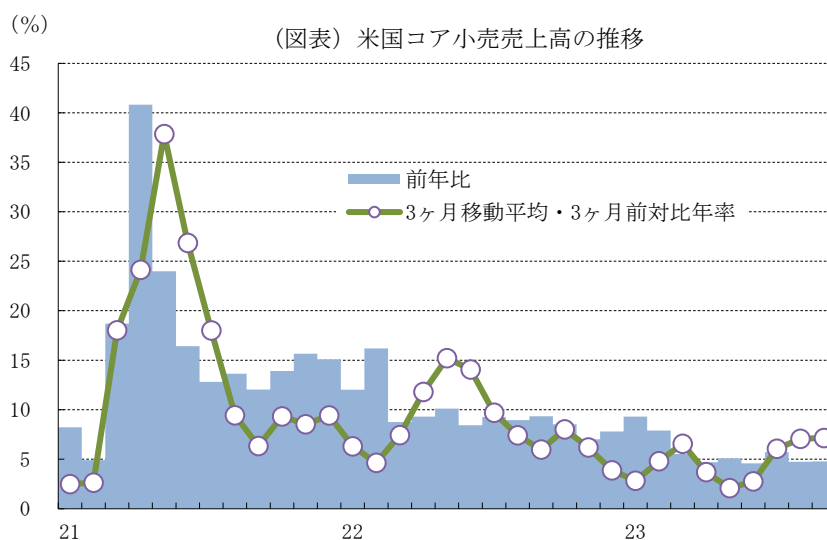
(注) 数字は季調済前月比。但し、( ) 内は前年同月比 (未季調)。

\*1: 耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上合計。

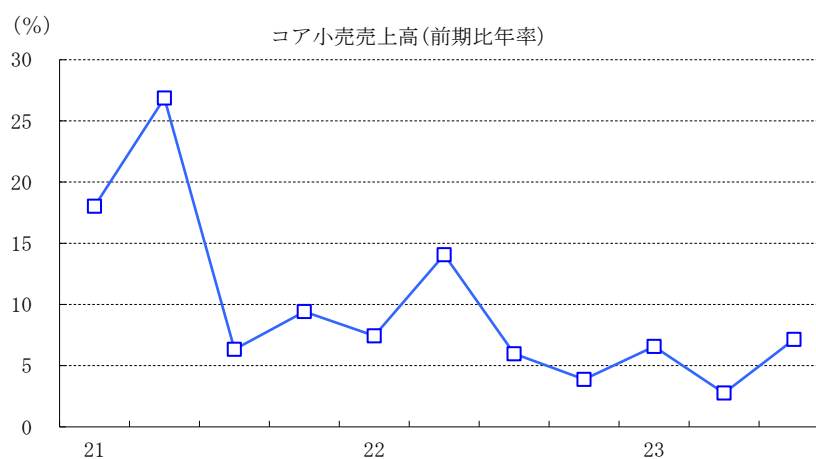
\*2: 非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。



(出所) 米商務省



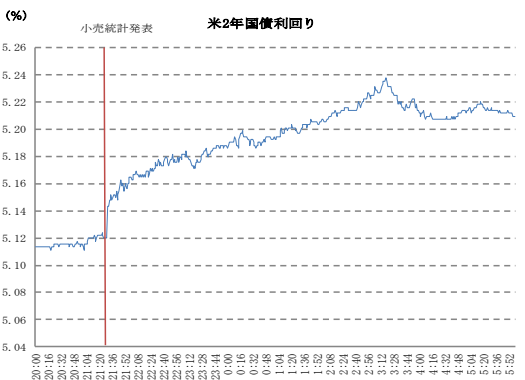
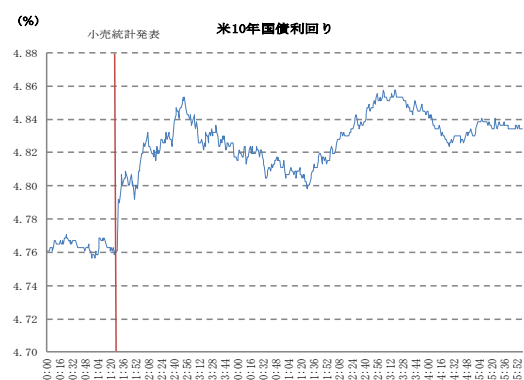
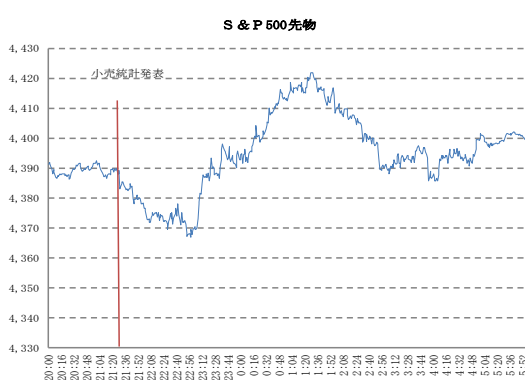
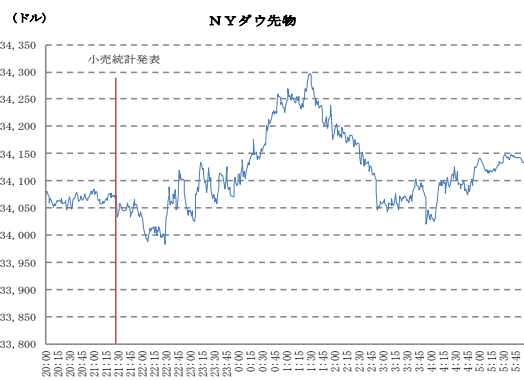
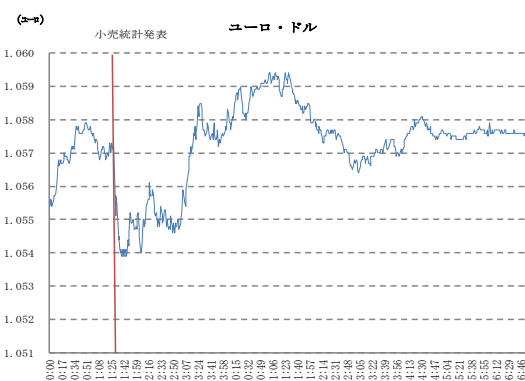
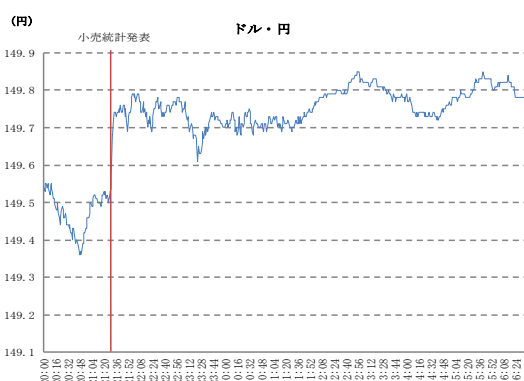
(出所) 米商務省



(出所) 米商務省データより作成。

(注) コア小売=建設資材・ガソリン・自動車を除いた小売売上高

(四半期)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。